

第6回学生チャレンジ企画書

企画名称	Private lesson				
団体の名称	Tin's				
代表者氏名	学部学科名等	学年	学生番号	連絡先	
戸張雄貴	デザイン	2	48653	TEL	
				E-mail	
目的					
<p>学生の意思の向上を目指して、学生の中から講義を行いたい学生やプレゼンテーション、発表の練習、訓練を行いたい学生を集め、実践できる環境を提供し、イベントとして盛り上げていくことで学生たちがより励み、メディアへの露出を図り、学生たちがお互いにもっと上を目指したいと思うような気持ちを高め、より学生たちの文化的な交流が活発になるように努める。</p>					
期待される成果					
<p>【講義を行うことで得られる効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人数の前で発表又は講義を行うことによって、プレゼン力が向上する。 ・自ら進んで講義を行うことにより、主張性が向上する。 ・自分の得意分野を講義という形で発表し探究することにより、さらに深い知識をつけることができる。 ・短い時間で講義を行うので、計画性が身に付く。 <p>【講義を受けることで得られる効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎度講義を行う人によって内容が変わるので、今まで触れることの無かった広い知識を得ることができる。 ・同世代の人から講義を受けることで、その人の話し方や考え方を参考にし、自分の今後に生かすことができる。 					

実施期間 平成 27 年 6 月 11 日 ～ 平成 27 年 12 月 12 日

活動計画の内容

「計画の概要」「手順と手法」「実施スケジュール」の3項目を記載してください。

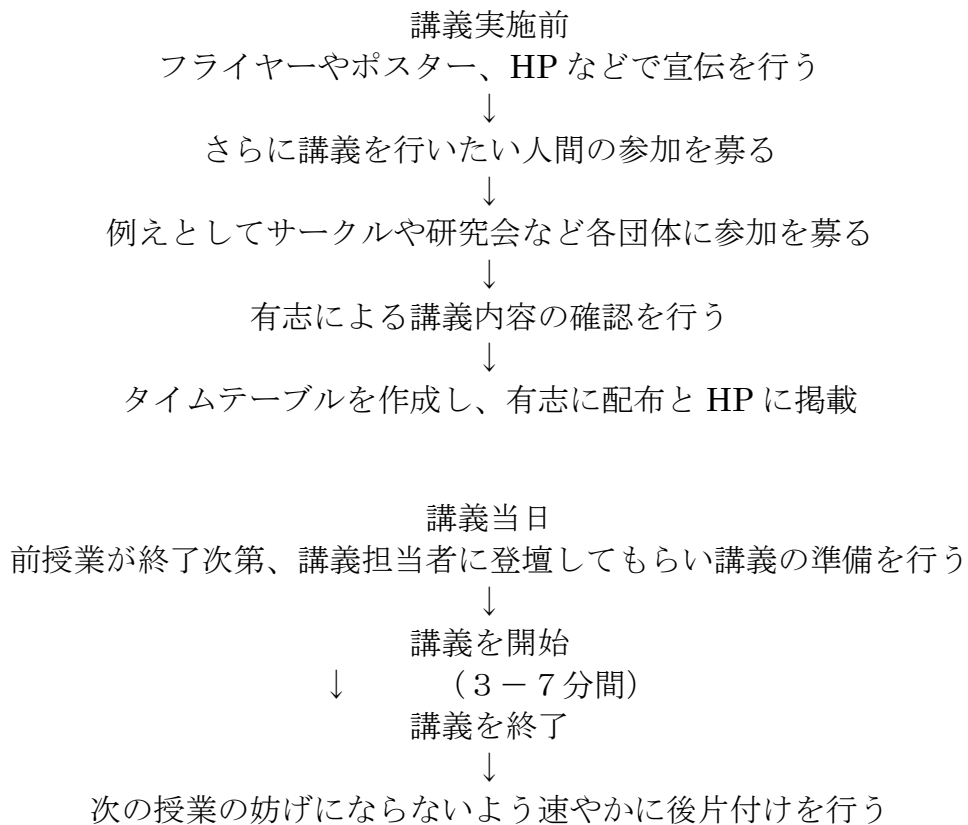
「計画概要」

この企画を進めていくうえで、学生による自身の趣味や知識、研究などを発表し日々では得られない爽快感や経験を得る。

「手順と手法」

サークルや研究室、有志などを募り講義参加を煽ります。また一般の学生も気軽にできるように、スマホやパソコンからの参加もできるようにし、多くの学生にも参加を煽ります。他にもビラやポスター、HP などでも宣伝を行いこの講義の宣伝を行います。

「実施スケジュール」



--

構 成 員 名 簿 (足りない場合はコピーしてください)

	学部学科名等	学 年	学生番号	氏 名
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				

14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
予 算 計 画				
企 画 経 費	総経費	6,480	円 / うち奨励金利用額	6,000 円

経費については項目を立て詳細に記載してください。特に奨励金を何に対して利用するのか、内容・金額含めて必ず明記してください

予算企画書

<機材代>

Sakura internet 三ヶ月 ￥1,610

<広告代>

販促応援.com ポスター印刷 A2 8枚 ￥3,150

印刷の通販 グラフィック A5 上面カラー 500部
￥1,720

合計：￥6,480

企画内で奨励金の利用を必要とする事案と金額を記載してください